

費目	工種	細目	単位	当初設計			変更設計			摘要
				数量	単価	金額	数量	単価	金額	
	直接工事費									
	機械設備工事									
1	空調設備工事		式	1.0						
2	換気設備工事		式	1.0						
3	温度保持設備工事		式	1.0						
4	撤去工事		式	1.0						
5	発生材運搬費		式	1.0						
	小計									
				改め			改め			

費目	工種	細目	単位	当初設計			変更設計			摘要
				数量	単価	金額	数量	単価	金額	
	(ACP-7)	天井カセット形・ハ°アタイフ°	台	1.0						
	パッケージ形空調機	冷房能力:4.0kW								
	室外機用防護ネット	ACP-1～3用	個	35.0						
	室外機用防護ネット	ACP-4用	個	1.0						
	室外機用防護ネット	ACP-5～6用	個	2.0						
	室外機用防護ネット	ACP-7用	個	1.0						
	転倒防止キット	ACP-1～3用	個	35.0						
	空調機据付費		式	1.0						
	室外機基礎工事		式	1.0						
	高所作業車費		式	1.0						
	冷媒管(冷媒用被覆銅管)	15.9φ ガス管	m	591.0						
	冷媒管(冷媒用被覆銅管)	12.7φ ガス管	m	94.0						
	冷媒管(冷媒用被覆銅管)	9.5φ 液管	m	591.0						
	冷媒管(冷媒用被覆銅管)	6.4φ 液管	m	94.0						
	ドレン管(エスロンACTドレン管)	25A 屋内一般	m	323.0						
	ドレン管(断熱ドレンホース管)	25A 屋内一般	m	148.0						

費目	工種	細目	単位	当初設計			変更設計			摘要
				数量	単価	金額	数量	単価	金額	
	ドレン管(硬質塩ビ管)	VP30A 屋外架空	m	229.0						
	ドレン管(硬質塩ビ管)	VP25A 屋外架空	m	6.0						
	保温化粧ケース	140×80	m	391.0						
	保温化粧ケース	100×70	m	9.0						
	機械はつり補修	150φ-150mm	箇所	37.0						
	機械はつり補修	125φ-150mm	箇所	2.0						
	リモコンスイッチ取付費		個	30.0						
	遠方制御配線工事	EM-CEE2.0-2C	m	795.0						
	屋内露出部線び工事	A型 25.4mm	m	1.0						
	屋内外露出部電線管工事	VE 16mm	m	98.0						
	機械はつり補修	25φ-150mm	箇所	16.0						
	室内外機渡り線工事	IV-1.6mm	m	2055.0						
	集中コントローラー		個	1.0						
	リモコン制御装置		組	1.0						
	同上調整費		式	1.0						
	小計									
				改め			改め			

費目	工種	細目	単位	当初設計			変更設計			摘要
				数量	単価	金額	数量	単価	金額	
	全熱交換ユニット据付費	500m3/h以下	台	48.0						
	全熱交換ユニット据付費	300m3/h以下	台	10.0						
	給排気グリル取付費		個	116.0						
	消音ボックス取付費		個	116.0						
	リモコンスイッチ取付費		個	30.0						
	ストレートシロッコファン据付費	消音ボックス付送風機	台	2.0						
	スパイラルダクト	250φ	m	89.0						
	スパイラルダクト	200φ	m	574.0						
	スパイラルダクト	150φ	m	601.0						
	スパイラルダクト	100φ	m	88.0						
	給排気ダクト保温工事		式	1.0						
	スパイラルダクト調整		m	1352.0						
	機械はつり補修	300φ-150mm	箇所	8.0						
	機械はつり補修	250φ-150mm	箇所	45.0						
	機械はつり補修	200φ-150mm	箇所	66.0						
	機械はつり補修	150φ-150mm	箇所	6.0						
	小計									
				改め			改め			

費目	工種	細目	単位	当初設計			変更設計			摘要
				数量	単価	金額	数量	単価	金額	
	仕切弁	GV40A 管端防食コ	個	3.0						
	仕切弁	GV32A 管端防食コ	個	6.0						
	仕切弁	GV25A 管端防食コ	個	8.0						
	仕切弁	GV20A 管端防食コ	個	1.0						
	仕切弁	GV15A 管端防食コ	個	75.0						
	ストレーナー	YS15A 管端防食コ	個	75.0						
	湿度調節器		個	30.0						
	加湿器	ACP-1～7用	個	75.0						
	連動制御配線工事	EM-CEE2.0-2C	m	1104.0						
	連動制御配線工事	EM-CEE2.0-3C	m	299.0						
	屋内露出部線び工事	A型 25.4mm	m	120.0						
	機械はつり補修	100φ-150mm	箇所	3.0						
	機械はつり補修	75φ-150mm	箇所	3.0						
	配管切断	鋼管類65A(保温有)	箇所	3.0						
	配管切断	鋼管類50A(保温有)	箇所	3.0						
	配管接続	鋼管類65A(保温有)	箇所	3.0						
	配管接続	鋼管類50A(保温有)	箇所	3.0						
	小計									
				改め			改め			

費目	工種	細目	単位	当初設計			変更設計			摘要
				数量	単価	金額	数量	単価	金額	
4	撤去工事									
	ダクト撤去	長方形ダクト 1.0mm	m ²	16.0						
	ダクト撤去	長方形ダクト 0.8mm	m ²	363.0						
	ダクト撤去	長方形ダクト 0.6mm	m ²	232.0						
	ダクト撤去	長方形ダクト 0.5mm	m ²	346.0						
	保温撤去	GW-アルミカラスクロス	m ²	957.0						
	チャンパ撤去	長方形ダクト 1.2mm	m ²	33.0						
	チャンパ撤去	長方形ダクト 1.0mm	m ²	71.0						
	チャンパ撤去	長方形ダクト 0.8mm	m ²	91.0						
	チャンパ撤去	長方形ダクト 0.6mm	m ²	2.0						
	チャンパ保温撤去	GW-アルミカラスクロス	m ²	197.0						
	吹出口撤去	VHS 0.2m ² 以下	個	4.0						
	吹出口撤去	VHS 0.1m ² 以下	個	116.0						
	吹出口撤去	アネモ 250~350mm	個	2.0						
	吸込口撤去	GVS 2.0m ² 以下	個	3.0						
	吸込口撤去	GVS 1.6m ² 以下	個	3.0						
	吸込口撤去	GVS 1.0m ² 以下	個	2.0						
	吸込口撤去	GVS 0.5m ² 以下	個	1.0						

費目	工種	細目	単位	当初設計			変更設計			摘要
				数量	単価	金額	数量	単価	金額	
	ダンパ-撤去	VD 1.0㎡以下	個	2.0						
	ダンパ-撤去	VD 0.5㎡以下	個	16.0						
	ダンパ-撤去	SFD 2.0㎡以下	個	2.0						
	ダンパ-撤去	SFD 1.6㎡以下	個	4.0						
	ダンパ-撤去	SFD 1.0㎡以下	個	4.0						
	ダンパ-撤去	SFD 0.5㎡以下	個	7.0						
	ダンパ-撤去	SFD 0.1㎡以下	個	1.0						
	撤去後開口部閉塞費		㎡	15.0						
	空調機器類撤去		式	1.0						
	フロン破壊処理費		式	1.0						
	冷媒管撤去		式	1.0						
	ドレン管撤去		式	1.0						
	小計									
				改め			改め			

泉中学校空調整備工事

〈現場説明書〉

1. 本工事は、防衛省の補助を受け実施する事業である。
 - ・本工事については、防衛施設周辺防音事業工事標準仕方書（最新版）に従って行うこと。
 - 「防衛施設周辺防音事業工事標準仕方書」による工事種別は、「2級」とする。

2. 安全管理について
 - ・本工事は、建築主体工事・電気設備工事・機械設備工事の三業者にて作業を行うため、業者間の打合せを十分に行い、施工すること。
 - ・工事車輛等の搬入出は、生徒の登校時間帯・下校時間帯を考慮して行うこと。
 - ・工事箇所が児童の動線と交差する場合があるため、交通誘導員等を適宜配置し、安全確保すること。
 - ・仮囲い設置等は、状況に応じて、学校および監理・監督者と協議すること。

3. 工程管理について
 - ・工事区分については、別紙(マリング計画図(案))を原則とするが、着工後、学校および監理・監督者と十分打合せの上工程を作成すること。
 - ・既存の空調がある部屋については、既存もしくは新設の空調が使用できるようにすること。
 - ・職員室の空調について、春休み等の休日を利用し、学校運営に支障がないよう考慮すること。
 - ・建築主体工事については、仮設校舎建設にあたり、速やかに監督員等と協議し、確認申請等を行い仮設校舎建設にとりかかること。
 - ・停電作業については、学校運営に極力支障がないよう、日程調整を行うこと。
 - ・4工区については、3年生の卒業式後（3月8日以降）に着工すること。

4. その他
 - ・平日の授業が行われている時間帯については、極力大きな音の出る作業を避けること。
 - ・施工計画書・材料承認等の必要書類は、早急に提出し承認を得てから施工を行う事。
 - ・外注計画書・下請負通知書・施工体制台帳は、契約後、速やかに提出すること。

暴力団排除条項に該当するものを下請負人とした場合には、元請負人に対して下請負契約に解除を求めることができる。

5. 前払金について
 - ・前払金については、契約会計年度に、翌会計年度の前払金の一部を含めて請求することができる。

ただし、前払金の請求額は、契約会計年度の支払限度額を超えて請求することはできないこととする。